

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 能美市立粟生小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒923-1101

能美市粟生町口45番地

E-mail : ao-els@school.city.nomi.ishikawa.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 131名 女子 137名 合計 268名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 持続発展教育 (ESD) (国際理解) 世界遺産 平和・人権 (環境) 気候変動
(生物多様性) エネルギー 防災 (食育) (伝統文化) (その他) (東日本大震災の被災地への支援活動)
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

1, 英語によるコミュニケーション能力の育成・多文化理解

E A Aや地域に住む外国の方と、外国語活動、国際交流をしながら、いろいろな国の文化の共通点や違いを学んでいる。

2, 国際交流 ◎ユネスコ活動の学習

- ・ユネスコクラブ石崎先生をお招きし、ユネスコ活動についてお話を3年生が聞いた。
- ・カンボジアの子どもたちと、本校の子どもたちの学校での様子を写真交換し、交流を深めた。

◎ユネスコ寺子屋運動への支援

- ・ボランティア委員会が全校に呼びかけて行った。
（書きそんじ葉書集め、古切手集め、1円玉募金）
郵便局にも、書き損じ葉書と、古切手のお願いに行く。
教材屋さんにも、文房具の古いものを提供してもらう。
集まった葉書、古切手、1円玉募金、文房具を白山ユネスコクラブに持っていった。

3, 生物多様性・環境

◎トミヨの飼育と観察

粟生小校区にある熊田川はトミヨの生息の南限にあたるが、一時は絶滅したと考えられていた絶滅危惧種のトミヨを本校の児童が総合的な学習の時間に発見し、それ以来、校内のビオトープでトミヨの飼育、繁殖活動を飼育委員会を中心となり行っている。また、熊田川などで、地域の方とともに観察会を開き、生息調査を行ったり、川の清掃活動をしたりして、自然環境の大切を学んでいる。

4. 食育

◎5年生の稲作体験と教科横断的な学習

5年生の社会科の学習と並行して、総合的な学習の時間で田植えや稲刈りなどの体験を取り入れた学習を行い、家庭科で獲れた米を使った料理の献立作りと調理を行い、食に関する学習を進めている。

◎給食の時間における食に関する指導

毎月、給食の献立をもとに、食に関する伝統文化についての理解や食を通しての国際理解などを広める指導を行っている。

4. 伝統文化 ◎伝統工芸九谷焼の学習

4年生の社会科と総合的な学習の時間で、地元作家の協力を得て、能美市の伝統工芸九谷焼の学習や絵付け体験などを行い、地域に伝わる伝統文化の理解を深めた。

◎粟生に伝わる昔話の学習

3年生の総合的な学習の時間で、地域の方を招いて地域に伝わる昔話を調べ、劇で表現して全校児童や保護者、地域の人に伝えた。

5. その他 ◎東日本大震災の被災地への支援活動

ボランティアクラブが中心となり、被災地での救助活動に携わった消防署の方を招き、被災地の様子や、今何が必要なのかを知り、自分たちにできることは何かを考えて全校に支援物資を持ち寄ることを呼びかけた。集まった支援物資は白山ユネスコクラブを通して、被災地に届けた。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
 その他（ボランティア委員会の活動 ）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。 効果的な活動ができ、満足。
 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

- ・ 外国語活動、総合的な学習での国際交流
- ・ 社会科・総合的な学習の時間での伝統文化体験活動
- ・ 体験活動を取り入れた教科横断的な学習
- ・ 委員会活動（ボランティア委員会・飼育委員会など）や児童会活動などの特別活動
- ・ 積極的に地域の諸団体や地域の方の協力を得て、ESDに関する教育活動を行う。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

- ・ 様々な人々との出会いや、子ども達の外国での出来事を通して、環境問題や国際交流への意識は高まった。カンボジアの写真を見ながらのお話は、児童にも現地の様子がよく分かった。
- ・ 委員会活動では、児童から積極的に活動のアイデアがでるようになった。これまでの取り組みの積み重ねが、児童に意識の高まりや積極性となって現れてきた。

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など)